システム要件

- システム要件の概要 （1 ページ）
- ハードウェア要件 （1 ページ）
- ブラウザ要件 （2 ページ）

システム要件の概要

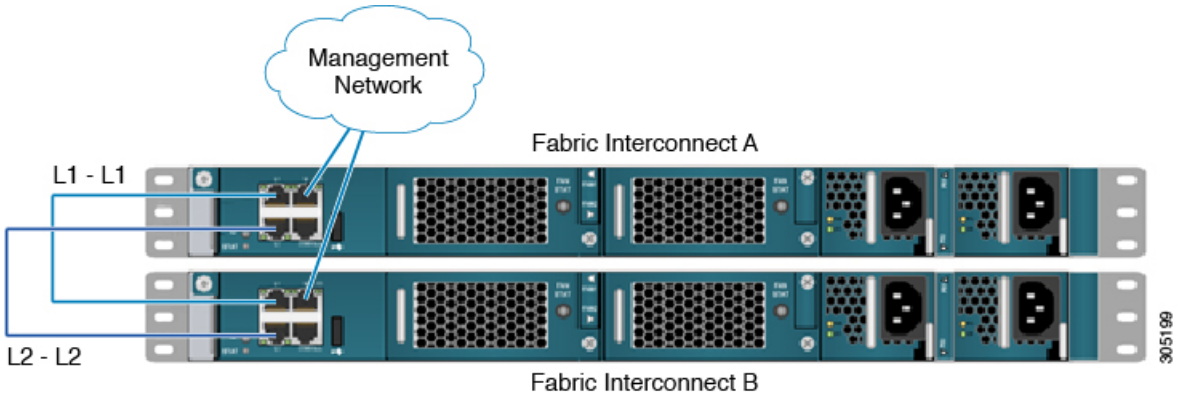
Cisco UCS Manager の初期設定を行う前に、次に示すハードウェア、ブラウザ、ポートの最小要件を満たしておく必要があります。

ハードウェア要件

Cisco UCS Manager を設定する前に、次の物理的なケーブル配線の要件が満たされることを確認します。

（注） Cisco UCS ファブリック インターコネクトは、ブレード サーバ シャーシとのすべてのケーブル配線の集約ポイントとして機能します。次の図は、Cisco UCS ファブリック インターコネクトのクラスタ接続を示しています。

図 *1: Cisco UCS* ファブリック インターコネクトの物理的なケーブル配線



- L1 および L2 というラベルが付いた統合ポートを使用して、2 台のファブリック インターコネクトを接続します。これらのポートは、データ トラフィックの転送用ではなく、2 台のファブリック インターコネクト間のクラスタ情報の複製用に使用されます。
- 各ファブリック インターコネクトの管理イーサネット ポートから、アウトオブバンド イーサネット管理ネットワークまたはイーサネット セグメントです。ここからシステム全体の管理を行うことができます。
- 各ブレード シャーシにファブリック エクステンダ（I/O モジュール）を 2 台設置して、ファブリック インターコネクトへの接続を提供します。
- ブレード サーバ シャーシから、I/O モジュール 1 台を最初のファブリック インターコネクトに接続します。2 台目の I/O モジュールを 2 台目のファブリック インターコネクトに接続します。ファブリック インターコネクトを設定した後には、それらが「A」および「B」ファブリック インターコネクトとして指定されます。

（注） I/O モジュールごとに、1 本、2 本、4 本、または 8 本のケーブルを使用してモジュールをファブリック インターコネクトに接続できます。システムの復元力とスループットのために、I/O モジュールごとに少なくとも 2 本の接続を使用することを推奨します。

ブラウザ要件

Cisco UCS Manager GUI にアクセスするには、Windows、Linux RHEL、および MacOS でサポートされているブラウザのいずれかの最新バージョンを使用することを推奨します。

- Microsoft Edge
- Mozilla Firefox
- Google Chrome
- Apple Safari

（注） HTML 5 UI は、ブラウザあたり 1 つのユーザ セッションをサポートします。

翻訳について
このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。